

千葉県循環器病センターにて脳幹部血管芽腫に対する ガンマナイフ治療を受けられた方へ

現在、当院脳神経外科において「脳幹部血管芽腫に対するガンマナイフ治療成績（多施設共同後ろ向き研究）」を実施しています。皆様のご理解、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

【研究課題】脳幹部血管芽腫に対するガンマナイフ治療成績（多施設共同後ろ向き研究：JLGK2401 研究） 承認番号#循セ第 1464 号

【研究機関名及び当院における研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 千葉県循環器病センター

研究責任者 青柳 京子

【共同研究機関】

研究機関

- 主研究施設：東京大学医学部脳神経外科
研究代表者は平田猛（東京大学医学部脳神経外科 助教）とし、研究の統括、データの管理・統計処理、論文や学会等での発表を担う。
- 分担研究施設：脳神経センター大田記念病院 脳神経外科、横浜労災病院 脳神経外科、獨協医科大学 脳神経外科、小牧市民病院 脳神経外科、千葉県循環器病センター ガンマナイフ治療部、国立循環器病研究センター 脳神経外科
担当業務はデータ収集、ならびに研究結果の確認と承認である。

【研究期間】

研究期間は 2026 年 2 月 26 日から 2029 年 2 月 26 日の 3 年間。

【対象となる方】

1992 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日の間に当院にて脳幹部血管芽腫に対してガンマナイフ治療を施行された治療当時 18 歳以上の方。

【研究の意義】

血管芽腫は脳・脊髄に発生する稀な良性腫瘍の一つであり、治療法は開頭手術、血管内治療、ガンマナイフ等が選択されます。中でもガンマナイフは、全身麻酔や開頭を要せずに単回で完結する低侵襲的治療として有効性が示されています。その効果としては、5 年の経過で 7-9 割程度の方で腫瘍が大きくなるのを防ぐことが可能であると分かっていますが、その多くが小脳血管芽腫であり、より生命維持に重要な機能が集約された脳幹部に発生した血管芽腫は比較的稀であるためこれまでまとまった報告がありません。「脳幹部位別の詳細な症状・有効性・安全性」、「脳幹部血管芽腫の制御に関与する因子」等、未解明な点もいくつかあるのが現状です。

今回、このような疑問に答えるべく、本邦において脳幹部血管芽腫に対しガンマナイフを行った患者さんを後ろ向きに調査し、より詳細な治療成績に関する解析を行いたいと考えています。具体的には、日本ガンマナイフ学会および主研究施設承認した統一形式の調査票を用いて、全国ガンマナイフ施設を対象とし、過去の診療録からデータを収集し解析を行います。

【研究の目的】

この研究を通じて脳幹部血管芽腫に対するガンマナイフの治療成績を詳細に把握し、どのような患者さんに最も合っているのか、腫瘍制御をよりよくする因子は何か、合併症を最大限防ぎ得る因子はなにか等、今後の治療方針決定に有用な情報を提供したいと考えています。また本研究の結果を日本のみならず世界の同じ病の方のために医学界全体に発信することを考えています。

【研究の方法】

この研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け、千葉県循環器病センター病院長の許可を受けて実施するものです。これまでの診療でカルテに記録されている臨床情報、画像検査などのデータを収集して行う研究です。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。各施設において患者さん毎に調査票を作成し、東京大学医学部脳神経外科にある研究事務局にパスワード処理され電子送付され、集計されます。この研究のために使われる病気や身体の様子、生活の様子についての情報などは匿名化し、個人が特定されない状態で本研究終了後も適切に管理、5年間保存します（二次利用は行いません）。それらは研究目的以外には一切使用しません。情報提供を行う共同研究機関は上述の通りです。本研究の原資に、日本ガンマナイフ学会からの研究助成金（ガンマナイフ販売元であるエレクトラから提供された研究資金を含む）が含まれます。

【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される試料や情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。

あなたのカルテの情報・画像検査情報等は、東京大学医学部脳神経外科に送られ解析・保存されますが、送付前に氏名・住所・生年月日等の個人情報を削り、代わりに新しく符号をつけ、どなたのものか分からないようにします（匿名化加工）。この対応表に関しては、当施設において青柳京子（管理責任者）が、電子媒体としてインターネットと接続されていないスタンドアローンのパソコンに保管するか、鍵のかかるロッカーで厳重に保管します。ただし、必要な場合には、当研究室においてこの符号を元の氏名等に戻す操作を行うこともできます。

この研究のためにご自分（あるいはご家族）のデータを使用してほしくない場合は主治医にお伝えいただくか、下記の研究事務局まで 2026 年 5 月 31 日までにご連絡ください。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

研究結果は、個人が特定出来ない形式で学会等において発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存されます。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示いたしますので下記までご連絡ください。ご不明な点がございましたら主治医または研究事務局へお尋ねください。

2026 年 2 月

【問い合わせ先】

千葉県循環器病センター ガンマナイフ治療部 青柳 京子
〒290-0512 千葉県市原市鶴舞 575
Tel 0436-88-3111